GRIPS 開発フォーラム　アフリカ地域情勢セミナー
「サヘル・西アフリカの政治・安全保障状況は改善するか
～PKO 及び対テロ軍事作戦に対する評価～」

今般、パリ第 8 大学及び開発研究所（IRD）研究ディレクターのペルーズ・ド・モンクロ(Marc-Antoine Pérouse de Monclos)教授を招き、地域情勢セミナーを開催いたします。モンクロ教授は、ナイジェリア及びチャド湖近隣地帯（ニジェール、チャド、カメルーン北部）及びサヘル諸国（マリ、ニジェール等）の政治・安全保障を専門とし、特に近年は、ボコ・ハラムの実態につき、現地調査を踏まえた研究・執筆活動を行っています。また、仏外務省の諮問委員として、政府に対し地域情勢等のアドバイザリーも務めています。

本セミナーにおいては、来年 1 月に刊行予定の新刊に基づき、サヘルの状況及び仏軍等による軍事作戦に対する評価等をお話頂く予定です。

○日　時：2019 年 12 月 3 日（火）14～16 時
○場　所：政策研究大学院大学（GRIPS）1 階　会議室 1C
○言　語：原則として英語（日本語通訳なし）
○申込先：11 月 28 日（木）午前 12 時（正午）までに、開発フォーラム　飯塚美恵子（m-iizuka@grips.ac.jp）、上江洲佐代子（s-uesu@grips.ac.jp）宛にメールでお申し込み下さい（氏名、所属、メールアドレスを記載）。なお、会場収容能力上、大変恐縮ながら、お申し込みを早めに締め切る可能性がございます点、ご了承頂ければ幸いです。

○プログラム(案)
14:00 – 14:05 イントロ（上江洲佐代子 GRIPS 研究員）
14:05－14:45　モンクロ教授による発表
14:45－15:15　コメント及びディスカッション（モンクロ教授、加藤 JICA アフリカ部長、上江洲を予定）
15:15－16:00　質疑応答、ディスカッション

以上